

10月29日(火) 名古屋国際センター別棟ホール

162名の先生方にご参加いただきました。ここでは研究部の3人の発表を紹介します。



「子どもたちの学びを深める情報教育」

—主体的・対話的な学びを支える情報活用能力の育成—

研究主題「子どもたちの学びを深める情報教育」を達成するために、子どもたちの情報活用能力の育成に取り組んでいます。今年度は、「主体的・対話的な学びを支える情報活用能力の育成」をサブテーマに、来年度から小学校で必修化されるプログラミング教育に重点を置いて、授業づくりを進めています。



プログラミング教育

ボールのようい
チームわけ
おねがいしますという
コートにひろがる
ボールをわたす
じかんをいう
スタートという

チーム分けをしないと
いけないよね

小2 学級活動 「お楽しみ会をしよう」

お楽しみ会でドッジボールを効率よく行うための手順について、プログラミングの手法を用いて考えさせました。子どもたちは、プログラミングの要素(分解や順次)に着目し、ドッジボールを行うまでの活動を細かく分解したり、細かく分解した活動の順序を考えたりしました。その中で、効率のよいドッジボールの流れを考えることができたとともにプログラミング的思考を育成することができました。



発表者：沼山 泰幸(白鳥小)

計算をはじめるとして
式の全体を見る
カッコの中を考える
かけ算・わり算を計算する
手順カード

最初は()から計算するよね。

小4 算数科 「式と計算の順じよ」

計算の順序を意識させるため、グループで協力して計算の「手順書」を考える活動を行いました。子どもたちは、「手順カード」を用いて、「くり返し」や「条件分岐」といったプログラミング的思考を働かせながら、対話を通して計算の「手順書」を考えました。その中で、計算の順序についての理解をより深めることができたとともにプログラミング的思考を育成することができました。



発表者：石本 敢大(桶狭間小)

情報活用能力

	日本	アメリカ	中国	フランス	韓国
面積	378000 km ²	9830000 km ²	9600000 km ²	644000 km ²	100000 km ²
人口	1億2700万人	3億2775万人	13億9639万人	6699万人	5127万人
平均寿命	84.2才	78.5才	76.4才	82.9才	82.7才
世界遺産	22件	23件	53件	44件	13件
二酸化炭素排出量	1141 t	4997 t	9040 t	361 t	586 t
自動車の輸出台数	463万台	265万台	70万台	535万台	262万台

国同士の情報が比べやすい
物価はどうか。

小6 総合的な学習の時間 「世界の国について知ろう」

「移住するなどの国がよいか」を学習課題に、日本を含めた世界各国の情報を収集・整理し、各国の特徴を比較しながら自分の考えをまとめる活動を行いました。視点に沿って情報を整理すると比較しやすくなることに気付かせ、収集した各国の情報を、「物価」や「治安」などの視点に沿って整理させました。その中で、根拠を基に各国の特徴についての考えをまとめることができました。



発表者：糸井 智之(柴田小)

【本年度の成果】

- ・ プログラミングの要素を取り入れて考えることで、効率よく活動を行ったり、答えの導き出し方を理解したりすることができました。
- ・ 情報を、視点に沿って整理し比較することで、根拠を基にして考えをもつことができました。

【参加者の事後アンケートより】

- ・ プログラミング教育の実践例が分かりやすかった。
- ・ プログラミング教育はコンピュータを使わないアンプラグドから始めてみようと思った。
- ・ 情報活用能力の授業の内容が分かりやすかった。
- ・ 各教科のどこの場面でプログラミング教育ができるか知りたい。
- ・ コンピュータを使ったビジュアルプログラミングも知りたかった。

2019年度 情報教育 名古屋市教育研究派遣員

第1回 若手研修会



伊藤 辰也(上野小)
「安全にネットを使うことができる児童の育成」

ネットの特性を知り、安全に使うことができる児童の育成を目指しました。ネットを使うときの約束を決めて、継続的に守ることができるための振り返りができるようにしました。

9月18日(水)に稲生小学校にて若手の先生方の力量向上を目指して、第1回若手研修会を開催しました。まず参加者全員で、学級経営や授業を行うときのポイントを学びました。次に、生活指導の方法や職場でのコミュニケーションのあり方など日頃から学級指導において困っている点について、経験年数別のグループに分かれて話し合い、今後の指導に生かすことができました。



「名情研の活動って?」
「ICTを生かしたい!」
「実践が見たい!」

名情研Webのご案内 <http://www.meijoken.com/>

名情研 検索

